

平成23年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典



3月23日（木）、平成23年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典が当館多目的ホールにて執り行われ、川村公使とコンポンチャム州チューンプレイ・バティエイ保健行政区のハウオン・トル区長が「コンポンチャム州チューンプレイ病院整備計画」（供与限度額：92,290米ドル）案件の贈与契約書に署名を行いました。

コンポンチャム州西部に位置するチューンプレイ病院は、国道6号線と7号線とが交わる分岐の近くにあり、周辺道路は交通量が非常に多く、交通事故等による患者の搬送が多い上に、交通アクセスの良さから広域より緊急患者や妊産婦が搬送されます。

しかし、同病院の既存手術室の設備と機材では、最低限の緊急処置と基本的な手術しか行うことができないため、本病院で対応できない患者が毎月およそ40～60人が州都や首都の病院へ搬送されますが、道中で命を落とす危険がある上に、患者や妊産婦が交通費をまかなえないために搬送を断念するケースも多く見られました。

そのため、本事業では、本病院に緊急搬送される重篤な患者に対して速やかな治療の実施が可能になるよう、既存手術室に手術器具一式、手術機材一式を整備し、既設発電機の改修を行います。

式典では、川村公使がスピーチを行い、本事業は日本NGOジャパン・ハートによる手術医療人材育成事業と密接に関連しており、相乗効果が期待されると述べました。また、本事業が円滑に実施され、適切に維持管理されることを望んでいると述べました。続いて、ハウオン・トル区長が、日本国民及び政府への感謝の意を表明し、管轄地域の貧困層の患者や妊産婦に、より良い医療サービスを提供できるよう努めていくことを約束しました。

